

令和8年度（運動・文化）部活動の方針

目標

部活動を通して、学校目標『剛・愛・聡』を具現する

- 1 信頼関係を基盤とした活動により、規律を尊重する生徒を育成する。
- 2 探求的に技能の向上を図り、対外行事への参加を通して視野を広げる。
- 3 望ましい集団活動から健全な趣味や豊かな教養・情操を育て、余暇を善用する態度を養う。

本校の運営方針

1 活動時間・休養日・長期休業中の活動について

(1)活動及び活動時間

①平日の活動および活動時間

- ・朝：行わない。大会（中体連に準ずる大会）前の期間も同対応とする。
- ・放課後：原則として通年18:30までとする。活動時間は2時間程度とする。

②土日の活動

- ・原則行わない。ただし、中体連に準ずる大会やコンクールの参加を認める。

(2)休養日について

①平日：月曜日と水曜日は休養日とする。

②土日：地域展開クラブの規定に準ずるため、部活動としての規定は設けない。

(3)テスト前について

テスト前3日間の平日活動は中止する。テスト日の活動も行わない。

(4)長期休業中について

①活動日数は、全休日数の半分までとする。ただし、学校閉庁日は活動を休止する。

②活動時間は(1)①に準ずる。

(5)その他

①翌月の活動計画を月末1週間前までに作成して、生徒・保護者へ周知する。

②12月末をもって平日の部活動の活動を終了する。

2 スポーツ文化活動運営委員会について

①年間1回スポーツ文化活動運営委員会を行う。

②参加者は、全部活動顧問、保護者代表、部活動指導員、外部指導者。

③今後の、地域展開についての情報共有、意見交換を行う。

3 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への展開に向けた取組

(1)部ごとに平日の地域連携や地域クラブ活動展開を見据えて連携を模索している。

(2)スポーツ文化活動運営委員会にて地域連携やクラブ活動移行に向けた協議を進める。